## <予防医療・地域保健>

## A. 一般目標

予防医療の理念と地域や職域における保健・健康増進活動を理解し、実践するために、医師法第一条(医師の任務)に定めるところの、医師としての地域保健、公衆衛生活動に対する基本的な態度・技能・知識を身につける。

## B. 行動目標、方法および評価

	行動目標	研修方法	評価方法
予防・地域	保健所の機能役割について理解する。	保健所実習 5 ユニット選択	口頭試問
	医療安全対策、人口動態統計などについて理解する。		口頭試問
	母子保健対策について理解し、実践する。		口頭試問
	成人・老人保健、健康づくり活動について理解し、実践する。		口頭試問
	結核・エイズ、感染症対策について理解し実践する。		口頭試問
保	食品衛生、環境衛生対策、動物愛護について理解し、実践する。		口頭試問
健	精神保健福祉対策、難病患者等への支援について理解し、実践する。		口頭試問
	介護保険、介護予防を理解し実践する。		口頭試問

## <令和7年度保健所研修の実施方法>

研修期間	令和7年8月~令和8年2月		
実施概要	(1)上記研修期間に半日を1単位として4単位を自主選択し、研修を行う。		
	(愛知県衛生研究所の研修を選択した者は、1単位とみなす。)		
	(2)研修参加後「研修記録」を記入し、事業担当者へ提出する。		
	(3)各自全ての研修終了後「研修レポート」を作成し、病院事務担当者へ提出する。		

期日	研修医	事務担当者
6月下旬~		「研修予定表」を各研修医に配布し、「研修
7月上旬		予定一覧」を作成する。
7月上旬	年間事業予定表を参照し、参加希望事	(1)各研修医から提出された「研修予定
	業(半日を1単位として4単位、但し、	表」を、「研修予定一覧」に転記し、豊田市
	愛知県衛生研究所の研修を選択した者は	健康政策課へ提出する。
	1単位とみなす。)の日時及び事業名を	(2)豊田市健康政策課から調整の依頼が
	「研修予定表」に記入し、事務担当者に	あった場合は、研修医と調整後再度提出す
	提出する。	る。
		(3)豊田市健康政策課から送信する「研
		修予定一覧」(確定版)の情報を研修医に伝
		え、研修を行うよう調整
8月1日(金)~	(1)研修参加1週間前までに「年間事	研修の予定を変更する場合は、速やかに
2月28日(土)	業予表」及び「参加可能な事業」を参照	豊田市健康政策課へ代替の日程を連絡
	し、不明な点は、事業担当課の担当者に	する。
	直接電話で確認する。	
	(2)研修参加(研修記録を持参)	
	(3)研修参加後「研修記録」に所感を	
	記入し、事業担当者へ提出する。	
	※愛知県衛生研究所の「研修記録」は、	
	病院事務担当者を通じ、豊田市健康政策	
	課へ提出する。	
3月初旬	すべての研修終了後、「研修レポート」を	研修医全員分の「研修レポート」を豊田
	作成し事務担当者へ提出する。	市健康政策課へまとめて提出する。